



スクールポリシー

◆グラデュエーション・ポリシー（育成をめざす資質・能力に関する方針）

- ① 自尊心と挑戦心を持った生徒を育成する。
- ② 様々な社会問題に関心を持ち、主体的に課題を解決しようとする生徒を育成する。
- ③ 高度な専門的知識や技能を身につけ、自らの進路を切り開いていく力を育てる。
- ④ 周囲への感謝とビジネスマナーを身につけ、多様な価値観と社会性を持った生徒を育成する。

◆カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ① ICTを活用し他者と協働的に取り組める相互コミュニケーション型の授業を展開する。
- ② 外部機関や地域社会等と連携を図り、ビジネスの視点を持った探究活動を展開する。
- ③ 希望進路に応じた専門知識や技能の深化を図る実践的な選択科目を設定する。
- ④ 共通教科の授業を通し、社会人として必要な一般教養を身につける学びを実現する。

◆アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- ① 基本的な生活習慣が確立しており、明確な目標を持って学校生活に臨む生徒を募集する。
- ② 商業教育に対する興味・関心を持ち、将来に向け地道な努力ができる生徒を募集する。
- ③ 好奇心・探究心やチャレンジ精神旺盛な生徒を募集する。

学校のあゆみ



明治10年 兵庫県令森岡昌純氏が慶応義塾福沢諭吉先生と商業教育機関設立の約束書を交わす
 明治11年 神戸商業講習所として神戸市生田区に開校
 昭和54年 校訓「自主・創造・感謝」を制定
 昭和61年 会計科・情報科設置

平成28年 文部科学省から「スーパープロフェッショナルハイスクール(SPH)」の指定を受ける
 平成29年 県商創立140周年記念式典挙行

神戸商業は日本で最初に出来た『日本でもっとも歴史のある』商業高校です

設置課程・学科

・商業科：200名（5クラス）推薦入試（100名）学力検査（100名）
 ・情報科 40名（1クラス）100%推薦入試

・会計科 40名（1クラス）100%推薦入試

特色（主な行事等）



・「SDGs By 神戸商業」（7月）in 明石勤労会館
 ・「神戸市（いち）」販売実習（9月）in 大丸神戸
 ・授業「商品開発」で企画した商品の販売実習（9月）in 大丸神戸

・「お月見イベント」（9月）「ハロウィンイベント」（10月）in 大丸神戸
 ・「SDGs×KENSHOX ブランチ神戸」
 子ども向けワークショップ（10月）in ブランチ学園都市

部活動



【運動部】ハンドボール、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、ソフトボール、陸上競技、剣道、水泳、硬式野球、卓球、バドミントン
 【文化部】放送メディア、ESS、家庭科、茶華道、ワープロ、珠算、簿記、吹奏楽、音楽、書道、美術、写真、文芸、理科研究、産業調査
 ★R05全国大会・近畿大会出場★ 簿記部・珠算部・陸上競技部・水泳部・情報科

中学生へのメッセージ

商業は、世の中を支える大切な分野。

モノを売る・買う、サービスを与える・受ける、情報を発信・受信する、おカネを借りる・貸す…。商業の知識は私たちの身の回りの様々な場面で使われています。つまり、商業を学ぶということは、特別なことではありません。実践力の高い神戸商業で学び、これからの社会を支え、変えていくことのできる人間になりましょう！

【学科の特徴】

【商業科】



ビジネス全般に関する知識を身に付けます。販売実習やワークショップを通じて、社会の即戦力として活躍できる人材を目指します。

【情報科】



最先端のICT環境のもと、情報化社会に対応できる能力を身に付けます。情報技術を活用して社会の具体的な課題を解決できる人材を目指します。

【会計科】



会計データに関する仕組みを学び活用できる能力を身に付けます。会社の数字を客観的に読み取り、ビジネスに活かすことができる人材を目指します。

【受験可能な検定】（※全商協会主催を除く）

日商簿記2級、秘書検定、販売士検定

ITパスポート、基本・応用情報技術者試験

日商簿記検定1・2級、全経上級

初年度にかかる諸費用

・入学時にかかる諸費用
 入学時一括納入金として約8万円
 他に制服、体操服等 約5万円

*学年費、修学旅行積立、生徒会費等 授業料充当金がある場合、年間約10万円（年に4回に分けて徴収）

*タブレット端末として約7万円

※ 各種奨学金の紹介をしています。